

平成 24 年 11 月 22 日

各位

国際石油開発帝石株式会社
広報・IR ユニット
(電話 03-5572-0233)

帝石トッピング・プラント株式会社 頸城製油所くびきにおける
石油精製事業の終結について (お知らせ)

国際石油開発帝石株式会社（以下、当社）は、当社子会社の帝石トッピング・プラント株式会社（以下、TTP）を通じて同社が保有する新潟県上越市大潟区おおがたの頸城製油所くびきにて 1963（昭和 38）年より石油精製事業を行ってまいりましたが、本年 12 月中旬を目途に同施設における石油精製事業を終結することといたしましたので、お知らせいたします。半世紀近くの長きにわたり、周辺地域の皆様やお客様から賜りましたご愛顧に心より御礼申し上げます。

頸城製油所は、新潟県旧大潟町（現在の上越市大潟区）にて当社が操業していた頸城油・ガス田（2001（平成 13）年操業停止）で産出した原油から石油製品を製造することを目的に 1963（昭和 38）年に操業を開始しました。その後、当社が保有する国内最大級の天然ガス田である南長岡ガス田から随伴生産されるコンデンセートやその他国産原油を精製し石油製品の製造を行ってまいりましたが、当社国産原油の生産量が徐々に減退していることや TTP の石油精製設備自体の老朽化等もあり、同施設における石油精製事業が一定の役割を終えたと判断し、このたび同事業の終結を決定いたしました。

TTP の石油精製設備については、2013（平成 25）年 4 月頃から撤去作業を開始し、同年 10 月に完了する計画です。本撤去作業の実施においては、地域の関係者の皆様に改めてご説明を行い、安全に細心の注意を払いながら作業を進めてまいりますので、重ねて地域の皆様のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、当社は国産原油を直接販売する一方で、石油製品を調達することにより引き続き石油製品の供給販売を継続するほか、石油製品の貯蔵・入出荷業務を実施しているオイルターミナル直江津（新潟県上越市大字黒井）についても引き続き操業を行い、上信越エリアを中心に石油製品の安定供給と効率的な物流に寄与してまいります。

当社は、新潟県においては、南長岡ガス田の生産操業を実施しているほか、2014（平成 26）年の稼動開始に向けて直江津 LNG 受入基地を建設中です。また、当社は、TTP 頸城製油所の敷地の一部を利用して最大出力約 2,000 キロワット（2 メガワット）の太陽光発電所「INPEX メガソ

国際石油開発帝石株式会社

INPEX CORPORATION

「ラー上越」の建設を本年 8 月に決定しており、本年 10 月より本格工事に着手し、2013（平成 25）年 3 月までに完工、同月中の発電開始を目指しております。

当社は今後とも、新潟県を初め国内外において、広範囲な地域への安定したエネルギー供給に貢献してまいります。

以上

補足・関連情報

< 頸城製油所の概要 >

正式名称： 帝石トッピング・プラント株式会社 頸城製油所

所在地： 新潟県上越市大潟区渋柿浜 535

敷地面積： 約 15 万 m²

操業開始年： 1963（昭和 38）年

装置・設備能力 生産設備

常圧蒸留装置 751kl/d (4,724bbl/d)

LPG 回収設備 250kl/d (1,573bbl/d)

灯油洗浄装置 190kl/d (1,195bbl/d)

貯蔵設備

原油タンク 4 基 (9,100kl)

製品・半製品タンク 24 基 (17,860kl)

LPG タンク 4 基 (150t)